

食品ロス削減の啓発ポスター およびステッカーの配布について

本町では、SDGs推進の取り組みの1つとして、産官学連携による「食品ロス」の削減を進めています。昨年度、高知大学の協力のもと実施しました食品ロスモニター調査によると、一般家庭における本町の年間食品ロスはおよそ139tという推計結果となり、これは、25mプール約2杯分の食品が廃棄されているということが分かっています。そこで、かねてより本町とSDGs推進に係る連携協定を交わしています株式会社アッシュ（高知市）と連携し、保育所や小学校で出前授業を実施するなど啓発活動に努めているところですが、食品を扱う町内の事業者（特に小売・飲食業）の皆さまにもご協力いただきたく、このたびオリジナルの食品ロス削減啓発ポスターおよびステッカーを作成しましたので、店舗などに掲示していただけます場合は企画課までご連絡をお願いします。



ポスター



ステッカー

【お問い合わせ先】 企画課 ☎22-3124

障害者差別解消法が変わります!

障がい者を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）は、国や市町村だけでなく、会社やお店など※事業者にも正当な理由なく障がいを理由にして差別することを禁止しています。このたび法律が改正され、令和6年4月1日から行政機関だけでなく事業者による障がいのある人への「合理的配慮の提供」が義務化されます。

※個人事業主やボランティア活動をするグループなども含まれます。

合理的配慮の例

- 車いすの人のために、出入り口にスロープを設置するなどして段差を解消する。
- 聴覚障がいのある人に筆談や手話などでコミュニケーションをとる。
- 障がいの特性に配慮し、説明書などの文字を大きくしたり、ふり仮名をつける。



誰もがお互いを尊重して共に生きる社会を目指して、みんなで取り組んでいきましょう

【お問い合わせ先】 健康福祉課 ☎22-3115

高知大学 土佐フードビジネスクリエーター 令和6年度 受講生募集のご案内

受講生募集期間：3月16日(土)～4月26日(金)



土佐FBCは、生産・加工・流通・販売を総合的につなげることができる専門人材を育成することを目的に、高知県の産学官が連携し、主に県内の社会人向けに食品に関する専門教育プログラムを実施しています。

食品に関する専門知識を身に付け、研究開発の基礎となる知識・技術力を有した食品産業を担っていく人材を目指して、本プログラムを受講してみませんか？皆さまのご応募をお待ちしています。

プログラムおよび講習料(4つのコース)

コース名	コースの概要	受講時間	講習料	定員
①本科コース	4つの科目群「食品学・品質管理・マーケティング・食品ビジネス」を総合的に学ぶ	96時間	15万円	20名程度
②入門コース	4つの科目群から指定した9講義を学ぶ	25.5時間	5万円	10名程度
③部分受講コース	好きな科目群を選択して学ぶ	23～25時間	5万円	5名程度
④イノベーション創出基礎コース	実習形式にて「化学基礎実験・食品機能・食品分析・品質管理・食品加工・情報検索」の技術を学ぶ	25時間	5万円	5名程度

受講期間 令和6年6月下旬～令和7年1月下旬頃

実施方法 ①②③は全ての授業をオンラインで実施、④は物部キャンパスにて対面で実施します。

【お問い合わせ先】

高知大学土佐FBCⅣ企画運営室
高知県南国市物部乙200 高知大学物部キャンパス内

TEL 088-864-5158・5138

mail tosa-fbc@kochi-u.ac.jp

HP https://tosa-fbc.jp/



詳しくは「土佐FBC」で検索、またはQRコードからホームページへ▶

クールチョイス

-COOL CHOICE-

脱炭素社会の実現のため、一人一人のライフスタイルの転換が重要です。宅配サービスは、日時指定・置き配・コンビニ受取りなどを活用し、できるだけ1回で受け取りを完了させてCO₂削減につなげましょう！

